
PRESS RELEASE

ロンドン、2017年11月21日

宝飾および産業分野における需要の増加により、 2018年度のプラチナ不足が拡大

- 宝飾分野の需要は4年ぶり3%成長
- 産業分野の需要は9%増加し、2016年の水準を回復
- 南アフリカの生産2%減少が予想されるため、供給は伸び悩み

2017年11月21日ロンドン: The World Platinum Investment Council (WPIC、ワールド・プラチナム・インベストメント・カウンシル)は本日、「Platinum Quarterly」最新版を発表しました。これは同機関が独自に実施し、無料で提供する世界プラチナ市場に関する四半期毎の分析です。本レポートでは、2017年度第3四半期におけるプラチナ需給に関する分析、そして2017年度通期および2018年度の予測が報告されています。2018年度には27.5万oz不足し、取引可能なプラチナの地上在庫がさらに減少すると予想されています。

本日のレポートでは、2018年度のプラチナ総需要は、2017年通期比2%増加することが予測されています。一方、2017年下半期の南アフリカの鉱山閉鎖の影響で供給が2%減少することもあり、供給は1%の減少が見込まれます。

世界的なプラチナ宝飾市場は、2018年度に3%回復すると予測されています。これは、インド市場が二桁成長で急速に拡大し、中国からの需要が現在、安定すると予想されることによるものです。2018年度は、2014年以降初めて、年間を通じたプラチナ宝飾需要の増加が見込まれています。

2017年度は困難な年でしたが、2018年度には、主に石油・ガスセクターでの需要が大幅に増加するため、産業需要は増加が予想されます。また、自動車業界の世界需要は、ドイツ、スペイン、イタリアでの自動車販売台数の増加が英国での落ち込みを相殺するため、2017年度から1%減と、概ね安定を維持すると予想されます。

リサイクル供給は2%増と予想されますが、本レポートは、自動車触媒がますます複雑化しているため、プラチナの回収がますます難しくなっていると警告しています。

2018年度の投資需要は25万ozと横ばいで、セクターの今後の需要評価に対する保守的なアプローチと合致しています。

WPIC 最高経営責任者 Paul Wilson (ポール・ウィルソン)によるコメント:

「2017年度は、プラチナ市場にとって困難な年であったことは間違いありません。しかし、2018年度の基調的な需給要因に関する当機関独自の予測によりますと、新たな、より明るい状況が生まれつつあること

PRESS RELEASE

ロンドン、2017年11月21日

がわかります。特に、2018年度の宝飾需要は、4年ぶりに増加に転じることが予想されます。産業需要については、2017年度は低調でしたが、来年度は大幅に増加するでしょう。

供給については、「Platinum Quarterly」9月号で指摘した通り、資本支出の落ち込みや、最近の生産停止の長期的な影響が顕著になっているため、供給不足が続いています。

自動車セクターからの需要は堅調を維持するでしょう。また、米国および欧州の自動車メーカーが、ガソリン車に搭載する触媒をパラジウムからプラチナへ変換することを積極的に検討しているとの事例証拠が増えています。これが実現すれば、短期・中期的なプラチナ需要には著しい影響が予想されます。」

2018年度の需給に対する良好な予想に加え、本日のレポートは、2017年度末の需給は15万oz不足となるとの見解も示しています。

2017年度の世界のプラチナ供給は前年度比1%減少し、鉱山生産は95万oz減少すると見込まれています。南アフリカの生産は、1%減少して本年度を終え、ジンバブエの生産は10%も減少すると予測されています。リサイクルからの供給は、宝飾品のリサイクルの正常化が、自動車のリサイクルの緩やかな増加で相殺されるため、2017年度全体では横ばいにとどまることが予想されます。

プラチナの年末時点の世界需要は6%減少することが予想されます。これは主に、特に石油、ガラス、化学、電気セクターでの産業需要での落ち込みが、医療セクターでの増加を上回ると見込まれるためです。

自動車触媒と宝飾の需要は、ともに前年比1%減、投資需要は予測通り25万ozを維持すると予測されています。

「Platinum Quarterly」最新版のダウンロードおよび／または今後調査結果をお受取りになるための登録については、WPICのウェブサイト：www.platinuminvestment.comをご覧ください。

-以上-

PRESS RELEASE

ロンドン、2017年11月21日

表1: 供給、需要、地上在庫の概要

	2015	2016 年度 (予測)	17年度 (予測)	2017年度 (予測) /2016年度成長率 (%)	2018年度 (予測) /2017年度 (予測) 成長率 (%)	2017年度第1四半期	2017年度第2四半期	2017年度第3四半期	
プラチナ需給バランス (千オンス)									
供給量									
製錬高	6,150	6,035	5,935	5,855	-2%	-1%	1,415	1,550	1,495
南アフリカ	4,465	4,255	4,230	4,150	-1%	-2%	1,020	1,090	1,075
ジンバブエ	405	490	440	450	-10%	2%	115	125	95
北米	385	395	375	380	-5%	1%	95	85	95
ロシア	715	715	710	705	-1%	-1%	140	205	185
その他	180	180	180	170	0%	-6%	45	45	45
生産者製品在庫における増減 (+/-)	+45	+30	+35	+0	17%	-100%	-60	+75	-10
鉱山からの総供給量	6,195	6,065	5,970	5,855	-2%	-2%	1,355	1,625	1,485
リサイクル									
自動車触媒	1,710	1,855	1,860	1,900	0%	2%	420	480	480
自動車触媒	1,190	1,225	1,290	1,325	5%	3%	300	330	330
宝飾	515	625	565	570	-10%	1%	120	150	150
工業	5	5	5	5	0%	0%	0	0	0
総供給量	7,905	7,920	7,830	7,755	-1%	-1%	1,775	2,105	1,965
需要									
自動車	3,380	3,415	3,365	3,335	-1%	-1%	875	850	785
自動車触媒	3,235	3,280	3,220	3,190	-2%	-1%	840	810	755
ノンロード	140	135	140	145	4%	4%	35	35	35
宝飾	2,880	2,605	2,590	2,655	-1%	3%	640	625	625
工業	1,685	1,795	1,640	1,790	-9%	9%	470	405	385
化学	605	595	585	600	-2%	3%	150	135	165
石油	140	220	100	190	-55%	90%	45	10	25
電気	165	160	155	150	-3%	-3%	40	40	40
ガラス	200	205	170	195	-17%	15%	85	50	20
医療	230	235	240	240	2%	0%	55	70	45
その他	345	380	390	415	3%	6%	95	100	90
投資	305	505	250	250	-50%	0%	80	90	-10
地金、コインの増減	525	460					30	70	45
ETF保有高の増減	-240	-10					60	20	-40
取引所在庫の増減	20	85					-10	0	-15
総需要量	8,250	8,320	7,845	8,030	-6%	2%	2,065	1,970	1,785
残余量	-345	-400	-15	-275	-96%	1733%	-290	135	180
地上在庫	4,140*	2,295	1,895	1,880	-1%	-15%			

出典：SFA (Oxford)。*2012年12月31日現在。注：数字はそれぞれ四捨五入しています。

PRESS RELEASE

ロンドン、2017年11月21日

メディア関係の方は、CNC Communications までご連絡ください。

Simon Evans (サイモン・エバンズ) または Alexandra Downs (アレクサンドラ・ダウンス)

電話: +44 (0) 20 3219 8803 / +44 (0) 20 3817 9922

wpic@cnc-communications.com

編集者への注記:

*Platinum Quarterly*について

Platinum Quarterly は世界のプラチナ市場を四半期毎に分析するもので、独立系で無料で入手できる史上初のレポートです。*Platinum Quarterly* は World Platinum Investment Council の出版物です。これは主に、白金族金属市場において権威を持つ独立機関 SFA Oxford (SFA) に依頼し、実施された調査および詳細な分析に基づいています。

World Platinum Investment Council (ワールド・プラチナム・インベストメント・カウンスル)について

The World Platinum Investment Council Ltd. (ワールド・プラチナム・インベストメント・カウンスル) (WPIC) は、プラチナ投資に関する世界市場の権威として、客観的で信頼できるプラチナ市場情報に対する投資者の方々の強いご要望を受けて、設立されました。WPICの使命は、行動可能な見識と目標を定めた製品開発を通して、プラチナに対する世界的な投資需要を喚起することにあります。WPICは、南アフリカの主要プラチナ生産者により2014年に創設されました。WPICの加盟会社は、Anglo American Platinum (アングロ・アメリカン・プラチナ)、Impala Platinum (インパラ・プラチナム)、Lonmin (ロンミン)、Northam Platinum (ノーザム・プラチナ)、Royal Bafokeng Platinum (ロイヤル・バフォケン・プラチナ)、そして Sibanye-Stillwater (シバニエ・スティルウォーター) です。

詳細情報は、ウェブサイトをご覧ください。 www.platinuminvestment.com

WPIC事務局住所: 64 St James's Street, London, SW1A 1NF

SFA (Oxford) について

SFA (Oxford) は2001年に設立され、白金族金属市場において最も権威のある独立機関の1つとみなされています。本機関の徹底的な市場調査と完全性は、鉱山から、市場、リサイクルに至るコンサルティング業務、並びに、他に類を見ない世界的な業界ネットワークにより裏付けられています。

SFAは、広く多岐にわたる業界知識を有し、価値連鎖の主要分野を、それぞれの専門領域としている9名の専属のPGMアナリスト、および、数多くの国際的な拠点で活躍する提携スタッフからなります。SFAは、お客様に対して、業界の未来に影響する最も困難な質問に対して回答を提供することが可能です。

いかなるデータや論評も、著者の書面による許可なしに、資本市場 (資金調達) へのアクセスの特定の目的のために使用されることはできません。

PRESS RELEASE

ロンドン、2017年11月21日

詳細情報は、ウェブサイトをご覧ください：<http://www.sfa-oxford.com>

プラチナについて

プラチナは世界で最も希少な金属の1つで、独特の品質を持つため、様々な需要分野において高く評価されています。プラチナ特有の物理的および触媒的な性質は、工業への利用においてその価値を確立しました。同時に、貴金属としてのユニークな特質のため、高級宝飾品にも使用されています。

プラチナ供給は、2つの主要供給源、すなわち鉱山からの生産とリサイクルによるものです。後者は使用済み自動車触媒と宝飾品のリサイクルが主流となっています。過去5年間の年間プラチナ総供給量（精製済みオンス）の72%～78%は、鉱山生産によるものです。

世界的なプラチナ需要は堅調で、より多様化しています。プラチナ需要の4大主要分野は、自動車、工業、宝飾、投資です。

自動車触媒における過去5年間のプラチナ需要は、総需要量の37%から41%の間を推移しています。その他の工業分野でのプラチナの様々な使用は、世界総需要の20%となっています（過去5年間の平均）。同様に、宝飾品におけるグローバルな年間総需要は、平均で、プラチナ総需要の35%を占めています。投資はプラチナ需要の中で最も小さいカテゴリーであると同時に、過去5年間で最も変化が大きく、総需要の2%から11%を占めています（地上在庫の増減を除く）。

免責事項

World Platinum Investment CouncilおよびSFA(Oxford)は、いずれもいかなる規制機関によっても投資に関する助言の提供を許可されていません。本文書内の何らも、投資に関する助言、またはいかなる証券や金融商品の販売の提案、または購入の助言を意図するものではなく、そのように解釈されるべきでもありません。必ずしかるべき専門的助言を受けてからで投資してください。詳細情報は、ウェブサイトをご覧ください。www.platinuminvestment.com